

令和2年度 南区 区域まちづくり事業 事業概要

所属名【南保健センター】

事業名	区民と協働した多職種連携健康づくり推進事業
事業目的	区民と南保健センターの多職種（保健師・管理栄養士・歯科衛生士等）が協働して多面的な健康づくりの取り組みを実施することで、ソーシャルキャピタル（地域コミュニティ組織等の社会資本）を豊かにし、地域力を高めるとともに区民の健康レベルの向上につなげる。
事業内容	<p>① 健康づくり推進委員会と南保健センターが、健康に関する課題等について情報交換や共有を行い、区民の健康づくりを推進する。同委員会メンバーの生活圏内各所や南区ふれあいまつりで、がん検診・健康診査の受診勧奨や健康づくりを啓発する。</p> <p>② 特に予防啓発の機会が希薄で健康に関心の低い青壮年層に興味をもっていたきっかけづくりのために、南区ふれあいまつりで血糖値検査やストレスチェックなど健康チェックの場を設ける。</p> <p>③ 青壮年層向けの健康づくり啓発リーフレット等の媒体を作成し、南保健センターを利用する方へ健康情報を発信する。</p> <p>④ がん検診啓発歯ブラシ等の媒体を作成し、保健センター事業や地域での健康教育時の啓発に用いる。また、区内の学校や企業でも配布し、区民に健康づくりを啓発する。</p>
実施場所	南保健センター・南区各所
実施時期	<p>① 南区健康づくり推進委員会：4月、8月、10月、12月、3月</p> <p>② 11月8日</p> <p>③ ④通年</p>
実施主体	南区健康づくり推進委員会、南保健センター
事業効果	<p>健康づくり推進委員会と健康に関する課題等について、情報交換や共有を行い、啓発等を協働して実施することにより、健康づくりに関する情報の届きにくかった区民にも伝えることができる。さらに、啓発物を用いて幅広く情報発信していくことにより、地域住民全体の健康への関心を高め、区民の健康レベルの向上につなげる。</p> <p>ふれあいまつりで実施することにより、普段保健センター事業で出会うことができない層に健康啓発を行うことができる。</p>
活動指標	地域への啓発回数、関係機関への連携回数、まつり来場者数など
備考	